



2002-2003 年度国際テーマ

RI 会長 ピチャイ・ラタクル
第 2640 地区ガバナー 小島 哲

海南東ロータリークラブ Kainan East Rotary

DISTRICT 2640 CLUB WEEKLY BULLETIN

第 1300 回例会 15 年 1 月 27 日(月)

12 時 30 分 於 海南商工会議所 4F

1. 開会点鐘 宇恵 弘純会長
2. ロータリーソング 「それこそロータリー」
四つのテスト 唱和
3. 出席報告
会員総数 72 名 出席者数 42 名 出席除外会員 2 名
出席率 60.00% 前回修正出席率 82.86%
4. ビジター、ゲスト紹介
有田南ロータリー 大原 裕 様
米山奨学生 ハク ヤテイ 様
5. 会長スピーチ 会長 宇恵 弘純



皆さん、今日は、
ビジターの 大原
裕様。ご苦労様で
す。インフルエン
ザが猛威をふる
っています。予防
注射をして万全
を期して下さい。
このあと W C
S 地区委員の花
田さんから W C
S プロジェクト
活動について、ご
説明していただ
きます。また、花田さんには 2003～2004 年度財団研究グループの地区委員長を是非やってほしいとの話がありました。花田さんは快く引き受け頂きました。花田さんは地区 W C S 青少年委員会等で日頃ご尽力していただいております。今後は委員長として 1 年間頑張ってくださいと思います。よろしくお願いします。

また、花田さんには 2003～2004 年度財団研究グループの地区委員長を是非やってほしいとの話がありました。花田さんは快く引き受け頂きました。花田さんは地区 W C S 青少年委員会等で日頃ご尽力していただいております。今後は委員長として 1 年間頑張ってくださいと思います。よろしくお願いします。

ガバナー月信 No. 7 に海南東・西 RC の W C S の活動が掲載されています。それから、ガバナー月信は経費削減のため、会員の皆様に配布しておりません。地区ガバナーのホームページからプリントして会長と幹事が頂いております。ガバナーの指導により、月信の内容を詳しく紹介すべきところ、時期の関係でお伝えできないところが多いと思いますので、後ろの掲示板に掲示して、お知らせしたいと思います。よろ

しくお願いします。

本日、米山奨学生のハク・ヤテイさんが出席してくれています。彼女はこの 3 月で和歌山大学を無事に卒業し、故郷の台湾へ帰ることになりました。2 月は忙しくて例会には出席できないので、今日はお別れとお礼のご挨拶にきてくれました。今回の縁で、もし、ハクさんの地元ロータリークラブと友好関係をもってもらえたらご紹介していただけるそうです。

今日は私の卓話となっていますが、後半少しじかみをさいて、この話をしてもらいたいと思いますので、よろしくお願いします。

6. 会員卓話 花田 宗弘君

W C S プロジェクト活動

本年度は、今まで地区でまとめて行っていた W C S



プロジェクトをクラブ単位で行うことになりました。クラブ単位では比較的小規模の案件しか取り扱うことが出来ませんが、直接関り合いをもつことにより具体的な内容が理解でき、国際奉仕に参加していると

いう意識が高まります。

手始めに海南東 RC と海南西 RC はお互いにタイアップして、フィリピンの中部に位置するセブ島において、地元のマンドラウエ・イーストロータリークラブとジョイントで、生活の基本的条件が満たされていない地域の人達へのためのプロジェクトに参加することになりました。

地元ロータリークラブからは、次の 3 項目の具体的支援要請がありました。

- (1) 生活用水に困っている地域への給水配管および処理装置の設備援助
- (2) ビタミン A 不足解消のためのビタミン供給と教育資料作成援助
- (3) 孤児に対し就職の場を与えるためのトレ・ヒニング設備支援

クラブ単位で行う W C S については今年度は地区より、1 人当り 4,000 円を超えない範囲で同額補助金

四つのテスト

真実かどうか 好意と友情を深められるか
みんなに公平か みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長：宇恵弘純 幹事：小椋孝一 SAA：土岐啓次郎

ができることになっています。

初めての試みでもあり、1人当りの負担金を2,000円程度とし、プロジェクトを支援することになりました。

訪問メンバーは1月30日から2月2日の予定で地元クラブとともにプロジェクトに参加します。

現地訪問メンバー:花田宗弘 奥村匡敏 林幸次郎
田村健治 寺下 卓

フィリピン・マングラウェイストRCの奉仕活動

会員数17名の小さいクラブですが、委員会を設け、政府の手のまわらない所を助けるべく、積極的に奉仕活動を行っている。



各案件に対しRCと云う下部組織を造り、推進のための教育と指導を行うことを基本としている。

大きな目標として、未来を担う子供達に将来生産性のある、責任感の持った社会人になってもらいたいと云う願いを持っている。

1) 背景

フィリピンは未だ70%の人達が、貧しく飢えていて安定した仕事を持っていない。親が貧しいため子供は学校にも行けず、早くから親を助け、働き、場合によっては見捨てられている。

教育を受けられず、字も読めないため、就職の機会が無いという状態が親から子に伝わり、悪循環となってしまう。

このような子供達が街に流れ、悪い大人に誘惑されて売春や盗みや麻薬に染まって行き、或る者は子供の戦士として過激な回教徒などに連れ去られて行く。

また、病気に対する知識も無く、病院に行く費用が

ないため、病気がちな人が多く、これも貧困に輪をかけている。

2) 具体的奉仕活動

生活改善プロジェクトはこれら貧しい子供達に何らかの技を身につけさせ、少しでも収入が得られるよう手助けすることである。

仕事を持つことにより、物乞いなどしているより、プライドと品位を持つことを願っている。

3) 健康管理プロジェクト

飲料水の水質の悪さから病気にかかる割合が多いため、水質改善に力を入れている。また、同時に周辺の環境改善にも気を使っている。

知識不足から来る偏食が多く、栄養バランスが崩れて、病気になることが多いので、母親教育に力を入れている。

7. ゲスト卓話 米山奨学生 ハク ヤテイ様



みなさん今日は。私は台湾からの留学生で、米山奨学生として海南東RCにお世話になってきました。

海南東RCの会員の方から、台湾のRCと交流を深めたいとの話を聞いて、この冬、台湾に帰った時、彰化市の東南RCを訪れました。

東南RCの会員は43名で、平均年齢は50歳位です。会員の皆様はロータリー活動に熱心です。私は人情味あふれる海南東RCを紹介させていただきました。東南RCからは是非、一度、台湾のRCを訪問してくださいと託けを受けてきました。

私は、今年3月に卒業する予定です。就職活動のこともあり2月に帰る予定です。米山奨学生として海南東RCの皆様にはお世話になり有り難うございました。厚くお礼申し上げます。

8. 次週例会

平成15年2月3日 海南商工会議所4F
夜間例会 18:30~

9. 閉会の点鐘

*** ニコニコ・米山・BOX ***

吉田昌生君 京都の家元が今様の歌と白拍子の舞を奉納してくれました。

花田宗弘君 本日、WCSの報告をします。
桑添 剛君 中国で忘年会をして帰ってきました。
宮田貞三君 小椋さんの代理です。

塚本義信君 母の葬儀の際には、大変お世話になりました。